

再 評 価 調 書

I 事業概要							
事業名	砂防等事業(急傾斜地崩壊対策事業)						
地区名	いしがいとくいき 石垣内区域						
事業箇所	とよたしなかがねちょうちない 豊田市中金町地内						
事業のあらまし	当該区域は、人家20戸を有するがけ高40m、勾配42°の急傾斜地である。がけ崩れの危険性の高い区域であり、人命を守るために早急な防災対策が必要な箇所であった。そのため、2010年度より事業に着手した。						
事業目標	【達成(主要)目標】 ・人家20戸を急傾斜地の崩壊による土砂災害から保全する。 【副次目標】 ・なし。						
計画変更の推移		事前評価時 (2009年度)	再評価時 (1回目) (2015年度)	再評価時 (2回目) (2020年度)	再評価時 (3回目) (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2010年度～ 2014年度	2010年度～ 2018年度	2010年度～ 2026年度	2010年度～ 2029年度	・他事業との調整による	
	事業費(億円)	2.0	3.2	3.2	3.2		
	経費内訳	工事費	1.5	2.8	1.6	1.6	
		用補費	0.1	0.1	0.1	0.1	
その他		0.4	0.3	1.5	1.5		
事業内容	擁壁工 L=210m	擁壁工 L=221m	擁壁工 L=221m	擁壁工 L=221m			
II 評価							
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	【事前評価時の状況】 ・人家20戸を急傾斜地の崩壊による土砂災害から保全する必要がある。 【再評価時の状況】 ・保全対象等に変化はない。 【変動要因の分析】 ・なし。					
	判定	B A：事業着手時に比べ必要性が増大している。 B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。 【理由】 ・事業着手から必要性について変化はないため。					

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2010 (H22)</th> <th>~</th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> <th>2024 (R6)</th> <th>2025 (R7)</th> <th>2026 (R8)</th> <th>2027 (R9)</th> <th>2028 (R10)</th> <th>2029 (R11)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>↔</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>擁壁工</td> <td></td> <td>↔</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td></td> <td></td> <td>2.04</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.65</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.48</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.17</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td>2.04</td> <td></td> <td>0.01</td> <td></td> <td>0.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.05</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td></td> <td></td> <td>2.04</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.01</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.12</td> <td></td> <td></td> <td>3.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>擁壁工(延長 km)</td> <td>0.22</td> <td>0.12</td> <td>54.5</td> <td>0.22</td> <td>54.5</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>3.17</td> <td>2.05</td> <td>64.7</td> <td>3.17</td> <td>64.7</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>1.61</td> <td>0.67</td> <td>41.6</td> <td>1.61</td> <td>41.6</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.06</td> <td>0.06</td> <td>100.0</td> <td>0.06</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.50</td> <td>1.32</td> <td>88.0</td> <td>1.50</td> <td>88.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 ・擁壁工 L=120m</p>			2010 (H22)	~	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	合計	工種 区分	調査・設計																用地補償		↔														工事																擁壁工		↔														事業費 (億円)	前回計画			2.04				0.65				0.48				3.17	実績			2.04		0.01		0.00								2.05	今回計画			2.04				0.01					1.12			3.17		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	擁壁工(延長 km)	0.22	0.12	54.5	0.22	54.5	事業費(億円)	3.17	2.05	64.7	3.17	64.7	工事費	1.61	0.67	41.6	1.61	41.6	用補費	0.06	0.06	100.0	0.06	100.0	その他	1.50	1.32	88.0	1.50	88.0
			2010 (H22)	~	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	合計																																																																																																																																																													
	工種 区分	調査・設計																																																																																																																																																																												
		用地補償		↔																																																																																																																																																																										
		工事																																																																																																																																																																												
		擁壁工		↔																																																																																																																																																																										
	事業費 (億円)	前回計画			2.04				0.65				0.48				3.17																																																																																																																																																													
		実績			2.04		0.01		0.00								2.05																																																																																																																																																													
		今回計画			2.04				0.01					1.12			3.17																																																																																																																																																													
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																																									
計画 【①】		実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																																									
擁壁工(延長 km)	0.22	0.12	54.5	0.22	54.5																																																																																																																																																																									
事業費(億円)	3.17	2.05	64.7	3.17	64.7																																																																																																																																																																									
工事費	1.61	0.67	41.6	1.61	41.6																																																																																																																																																																									
用補費	0.06	0.06	100.0	0.06	100.0																																																																																																																																																																									
その他	1.50	1.32	88.0	1.50	88.0																																																																																																																																																																									
2) 未着手又は長期化の理由	・他事業と施工範囲の調整に時間を要したため。																																																																																																																																																																													
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 ・特になし。</p> <p>【今後の見込み】 ・特に阻害要因がないため、今後は予定どおりの事業進捗が見込める。</p>																																																																																																																																																																													
判定	<p>A : これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B : 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける) ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○ B ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C : 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 既に他事業との調整は済んでおり、計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																																																													
III 対応方針																																																																																																																																																																														
継続	中止: 上記①~③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続: 上記以外のもの。																																																																																																																																																																													
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																																																																																																																														
<p>■対象(事業完了後 5年目) □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 —</p> <p>【主な評価内容】 ・急傾斜地崩壊防止施設と保全対象の状況から、事業効果を確認する。</p>																																																																																																																																																																														

